

KYOTO Teal & White PROJECT 2023



京都から
世界につなげ、光の輪



子宮頸がん制圧を目指すWHOプロジェクト

子宮頸がんは、女性が罹患する代表的ながんのひとつです。20～30歳代の若い女性の罹患が多いのが特徴で、“マザーキラー”と呼ばれています。しかし、長年の医学の進歩で子宮頸がん制圧への道筋が見えてきました。わが国に目を移しますと、2022年にHPVワクチン公費接種が約9年振りに再開となりましたが、子宮頸がん予防という点では世界に大きく後れを取っている現状です。2020年11月17日からWHOの呼びかけで始まった子宮頸がん制圧プロジェクト、今年で4年目を迎えます。“子宮頸がんて苦む女性をなくしたい”、そんな想いから、子宮頸がん予防啓発イベント「KYOTO Teal & White project (京都ティール&ホワイトプロジェクト)」を行ってきました。4回目となる今年、ライトアップされるモニュメントも15か所となり、さらに一昨年から「Teal Blue Japan」キャンペーンも加わって、日本各地に光の輪がひろがりつつあります。

11月17日、Teal & Whiteに輝くモニュメントをご覧頂き、子宮頸がんについてわずかな時間でも考えていただけると幸いです。

2023年 11月17日(金)
午後6時～1時間程度

院内講演会

足立病院シンフォニアⅡ 4階セミナールーム

- 講演① 「23歳で子宮頸がんにかかって」
阿南 里恵 さん (子宮頸がんサバイバー)
- 講演② 「私たちを守ってくれる子宮頸がん検診」
南口 早智子 先生 (京大病院 病理診断科)

※ご希望の方は視聴可能です。
右のQRコードからお申し込みください。

Peatix <https://tealandwhite.peatix.com/view>



点灯日

2023年11月17日(金) 午後6時頃～

点灯場所

- ①京都タワー ②京都市役所 ③京都市京セラ美術館 ④ワコール新京都ビル
⑤京都信用金庫 QUESTION ⑥大丸京都店 ⑦島津製作所 ⑧京都芸術大学
⑨京都府立医科大学 ⑩ノートルダム女学院 ⑪聖母女学院 ⑫足立病院シンフォニア御池
⑬福田病院 (熊本) ⑭熊本大学病院 (熊本) ⑮相良病院 (鹿児島)

主催：医療法人財団 足立病院 共催：京都市、TEAL BLUE JAPAN キャンペーン

株式会社ワコールホールディングス、京都信用金庫、大丸京都店、株式会社 島津製作所、京都府立医科大学、学校法人ノートルダム女学院、学校法人聖母女学院 京都聖母学院中学校・高等学校、
学校法人瓜生山学園 京都芸術大学、一般社団法人シンクパル、社会医療法人博愛会 相良病院、社会医療法人愛育会 福田病院

お問い合わせ先 医療法人財団 足立病院

〒604-0837 京都市中京区間之町通押小路上ル鍵屋町481
TEL 075-221-7431 MAIL sawada@adachi-hospital.com